

不倫勇者



~むちむち♡
王族編~





前回のあらすじ

元々
真面目な青年だった
『秋月 ヒロト』は、
少女を交通事故から
守って天に召され、
なんやかんやあって
異世界に転生!!

転生はコチラ

ヒロトは、夫の近くで
人妻と不倫セックスをすると
人妻の使える魔法やスキルを
習得できる『不倫勇者』となり

魔王から世界を救うために
道中出会ったフティ王国の
第二王女『ルベルレオノーラ』と
王都へ向かっていた!!

そして現在、
とある宿屋――。

ヒロトさん……♡

ちゅっ……♡
ちゅっ……♡

ヒロトさん……♡

ダメですよ
ルベルさん

そろそろ
支度しないと……

でも……

ヒロトさんの
ごっ

す……
す

すっごくおつきへ
なってますよ……? ♡

あんなに
たくさんシたのに

ほんとヒロトさんの
おちんちんは元気ですね ♡

うっ……



ル、ルベルさんが
えっちな身体で
誘惑してくるからですよ……

あっ♡

おにんこ♡



つつつ……!!



ルベルさんつつ!!



触るだけで

良いんですか……?♡



ハア♥ハア♥
ヒロトしゅんっ♥

イク♥イきますっっ♥
ヒロトさん私っっっ♥

俺もっっっ!!
出すよルベルさんっっっ!!

ああああっっっ♥♥♥

ちゅ

びりん

あ

ぐわんぐわんぐわんぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん



今日は……
王都に着くかな……



寄り道したく
ならなければ……♡

あはは……



大丈夫だと
思います
また……

また……?



うわああああ!!
すごい!!
これが王都!!

でかいし、
人もたくさんだ!!



そういえば
ルベルさん王都から
夜逃げしたんだったね……



って……あの……
ルベルさん……
どうしたの……?

い、いえ……
その……
一応私
有名人なので……
その……



ん?
あ、あれ……?
もしかして
囲まれてる……?



ヒロトさんっ!!

お迎えにあがりました
勇者様……

私はフティ王国
騎士団長の
シエルです

う、うわあ……
なんて綺麗な人
なんだ……

お、お姉ちゃん!?
ど、どうして!?

聞いていたよりも
随分と遅い
到着でしたが……

あなた達が王都の近くまで
来ていると一報があったので
迎えに来ただけです

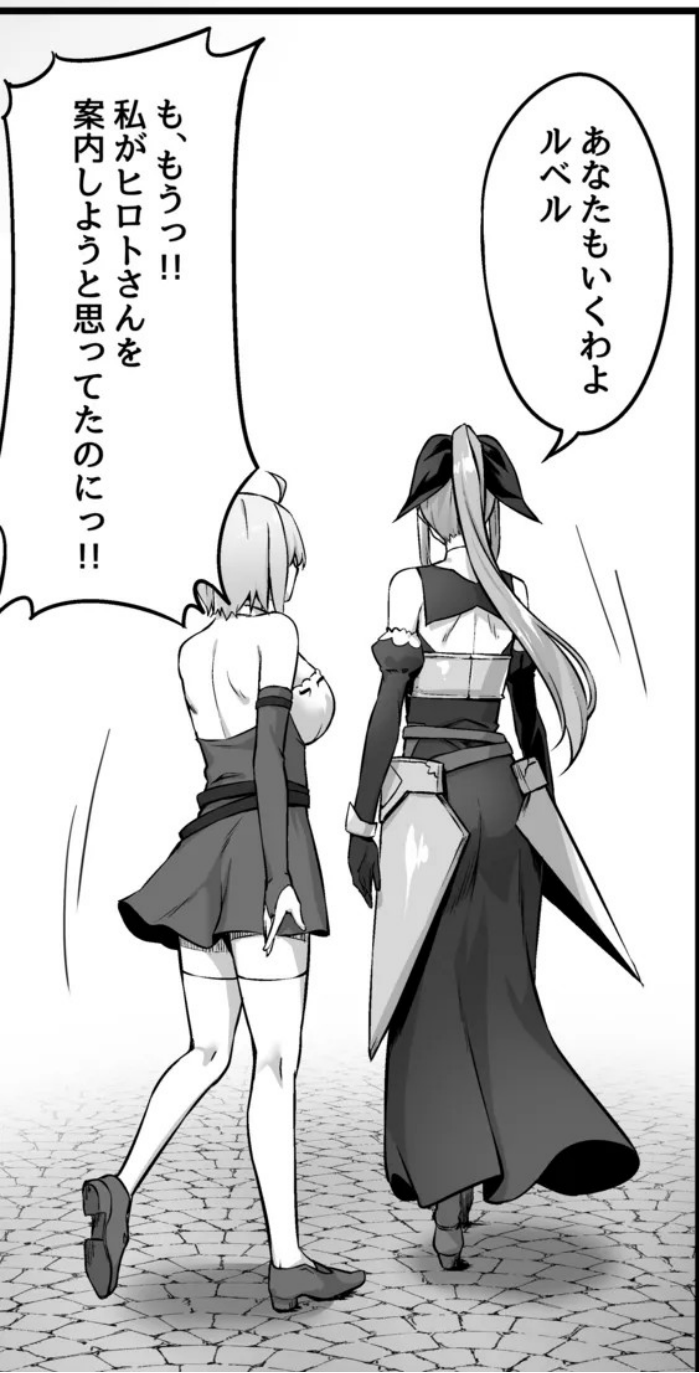
え、えへへ……
ちよつと寄り道
しちゃって……



シエルさんはルベルさんのお姉さんなんだよな……

ということとはシエルさんは騎士団長だけど、王女様でもあるってことだよな……

どうりで綺麗でスタイルも……



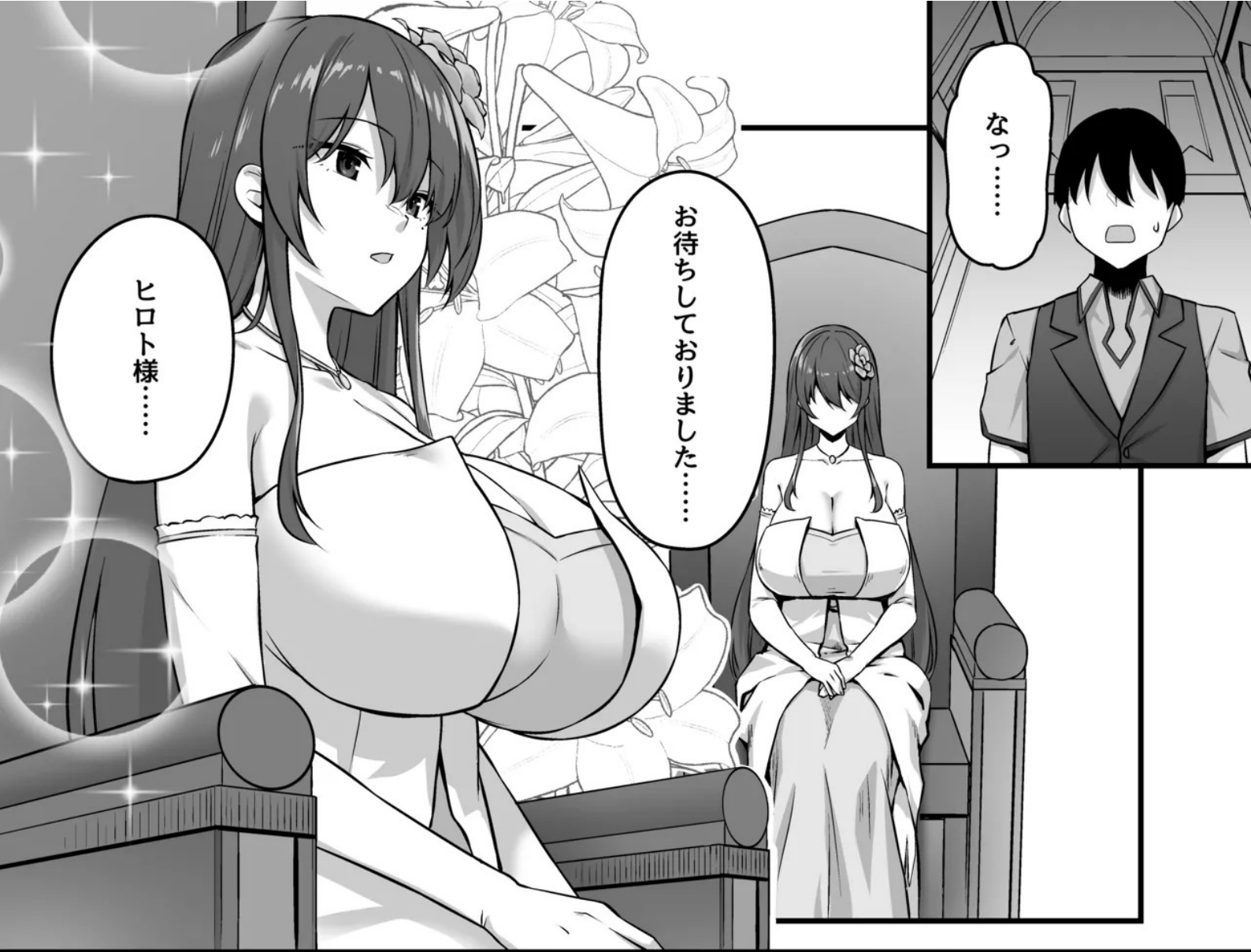
あなたもいくわよ
ルベル

も、もうっ!!
私がヒロトさんを
案内しようと思ってたのにつ!!



それでは王宮へ
案内させていただきます
勇者様

は、はい!!



ヒロト様……

お待ちしております……

なっ……



む、胸がデカすぎる……

この世界に来てからも
あんなに大きい胸は
見たことない……

これでルベルさんと
シエルさんのお母さん
なんだよな……

とてもそうは思えない
美しさだ……

ん……



ごめんなさい
お母様っつ!!

そ、その……
勝手に王宮を
飛び出しちゃったから……
その……



何をそんなに変な
態度を取っているの
ですか？ルベル



ルベル

よく帰ってきて
くれましたね



あのような
強引な婚姻であれば
あなたが出ていくのも
当然でしょう……

お父さんには
厳しく言って
おきましたから
大丈夫です



はい！
お母様!!

改めましてヒロト様、
私はディアナリレオノーラ

フテイ王国の女王で
シエルとルベルの母です

すでにルベルと仲良くして
いただいているようで
ありがとうございます

いえそんな……
こちらこそルベルさんには
良くしてもらっています

ふふ……今度ぜひルベルとの
お話を聞かせてください

ただ……その前に
ヒロト様には
お伝えしておかなければ
ならないことが……

こ、これはっ!!

魔物ですっ!!



シエルさんすごい!!
俺のプロテクションよりも
超強力な結界魔法だ!!

させるかっつ!!
ハイパー
プロテクションっ!!

喰らえっ!!

うっ...



ハッハッハ!!

くっ...これは
転移魔法かっつ...??



小癪な...
ん...??

その薬指の
指輪...
お前もしや
結婚しているのか...?



だったらどうしたと
言うのだ...

ならば邪魔な
お前と勇者には
とっておきの場所に
退場してもらおう...

ヒロトさんっつ!!
お姉ちゃんっつ!!

うわっつ!!



うわあつっ!!

ここは……
騎士団の
医務室か……?

イテテ……

早く出て
皆さんを助けに
戻らないとっつ!!

え!?



勇者様、
扉に
何か書いて
あります



この扉
開かないっつ!?

って……



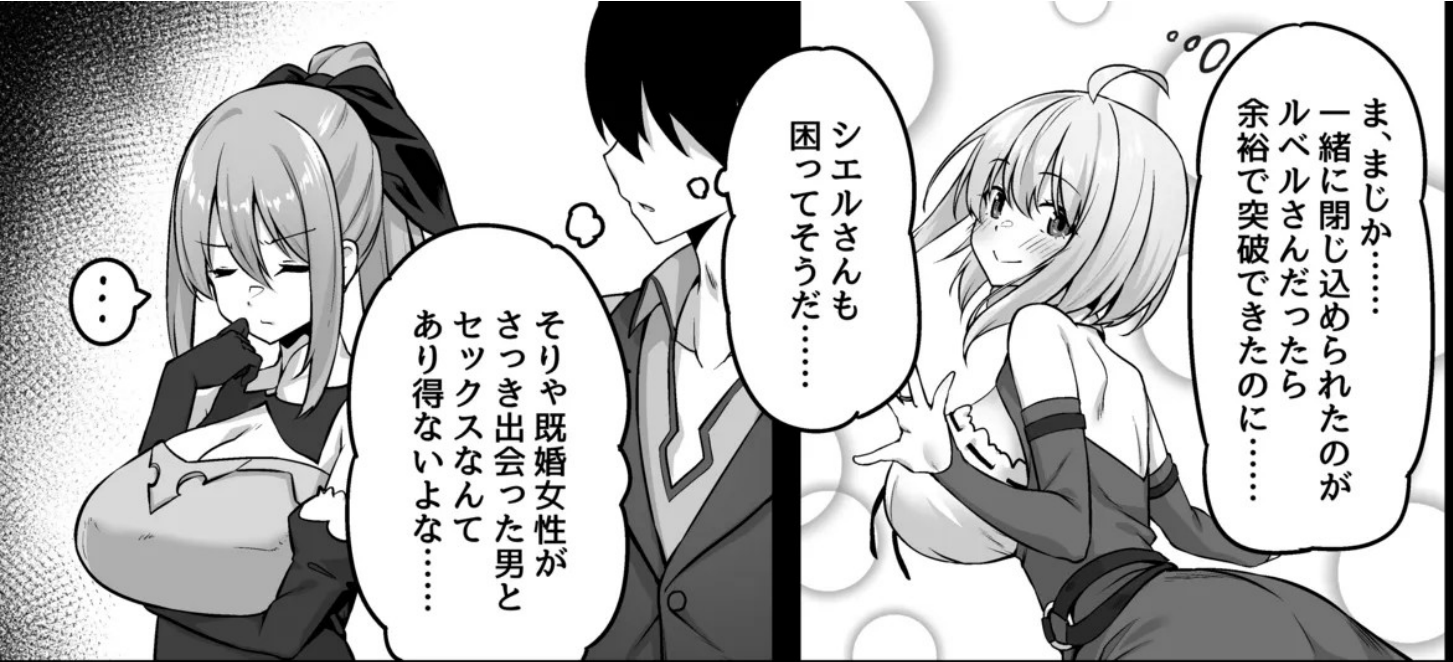
ええと……
『セックスしないと
出られない部屋』
……?!



破壊もダメですね
なにやら
強力な結界が
張られています……

フハハハハ驚いたか!!
これぞ我が奥義「不貞門」

その娘は既婚者のようだから……
いくらお前が噂に聞く不貞な勇者だとしても
さすがにこの条件はクリアできません……
くくく……そこで仲良く
この王宮が荒れていくのを
見ていると良いぞ……フハハハ!!





だ、だめですよ
シエルさんっつ!!

シエルさんは
結婚されてるん
ですしっつ!!

ですが、今の状況を
打破するには
これしかありません



そ、そりや俺だつて
こんな綺麗なシエルさんと
シたいけど……!!
シたいけどお!!

ほ、他に手は
ないんですか……? ?

一刻も早く母やルベル
そして王都の人々を
救いにいかなければ
いけませんから……



っつっ!!

すみませんっつ
俺、浮かれて
全然この状況を
分かってませんでした

シエルさんの覚悟伝わりましたっ
俺も覚悟を決めますっつ

ありがとうございます
ございます
ただ……

あ、あまりこういうことは
経験がなく……
正直、得意ではないので

勇者様に不快な思いを
させてしまいましたら
申し訳ございません……

安心してください
シエルさん、

僕もそこまで
経験があるわけでは
ないですから

にぎっ

勇者様……

わぁっ♡

旦那さんとはあまり
こういうことはされてないのですか……？

お互い初めて同士だったので……
あまりうまくいかずに、こういうことが
2人とも苦手になってしまつて……

そうなんですわね……
旦那さんは
どんな人なんですか……？

国内の有力貴族の息子で
年下なんですわが
真面目で一途で……

私に追いつこうと
運動が得意でないのに
騎士団に入つて頑張つてる……
そんな人です……

今もおそらく城内の人を
退避させていると思います

シエルさん
旦那さんのこと
すつごく好きなんですわね

えっ……

ど、どうして
そう思われたのですか？



だつて急にすごく
饒舌になってましたから

カアア

うう……



僕もうまくやれるかは
分からないですけど……
その……

そんな……
練習台だなんて……

僕のことを
旦那さんとする時の
練習台として思って
いただければ
嬉しいです



ははは……

じゃあ……

触りますね……

痛くない
ですか…？

あっつ…♡

は、はい…
んっつ…♡

シエルさんのおっぱい…
超柔らかくて
気持ちいい…

シエルさんのこども
すっごく濡れて
きてますね

乳首、
好きなんです

んあっつ…♡

勇者様っつ♡
あっつ…♡

ど、どうして…っ♡
今までこんなに
濡れたこと…っつ♡

ああっつ♡



そこをそんなに
イジられたらっつっっ♡

だ、だめです
勇者様っつっ♡

あ
あ
あ

か
か

イってるシエルさん……
可愛すぎる……
もっと気持ち良くさせたい……

ゆ、勇者様……？
なに……？

ズ
ズ

あ
あ



すみません……
シエルさんのおマンコ
舐めたくなっちゃって……

んあああああっつっっ♡

だ、だからってダメっっ♡
ダメです勇者様っっ♡
そんなところ舐めたらっっ♡



シエルさん……
マジで可愛い……
たまらない

あっつっっ♡
いつつくっつっつっっ♡



俺もう
我慢できなくて……

すみません
シエルさん……



挿れますね
シエルさん……っっ



あ、あれ……
もしかしてシエルさん

また
伊つちやいました…?

そんなっ♡
んあああっっっ♡♡♡



セー
セー

す、すごい……あの人の
とは全然違う……
この奥深くに来る感じが
全然……っっ

シエルさんっっっ!!
シエルさんっっっ!!

ああっっ
きもちっっ
きもちっっ
勇者様あっっっ

ダメっっ
ダメなのにこんなっっ
身体がっっ

勇者様のがっっ!!
すっごくおっきくなっっ!!

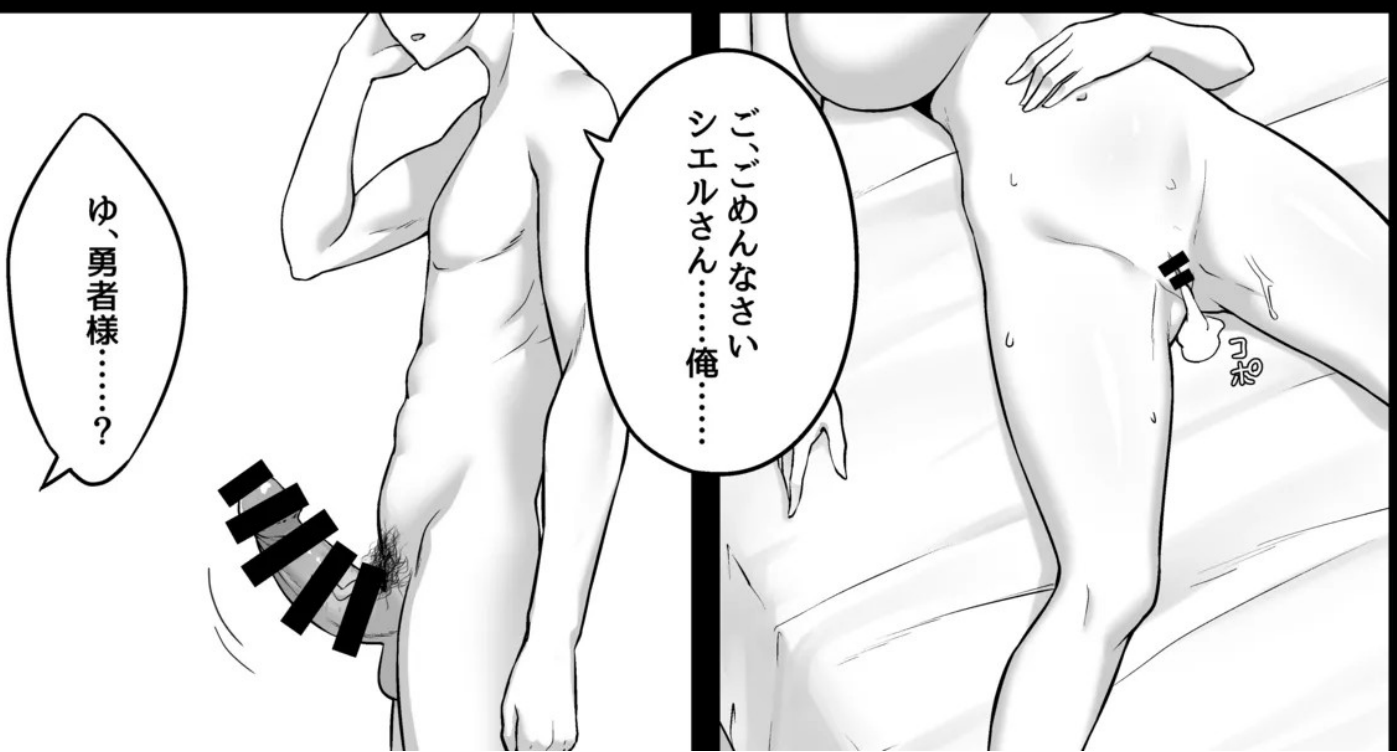
シエルさんっっ!!
俺もっっ!!

中に出さすっっ!!

んんん

[Redacted]

んんん





ど、どうしてっつっ!?
男の人は普通二回で
終わりではないのっつっ!?

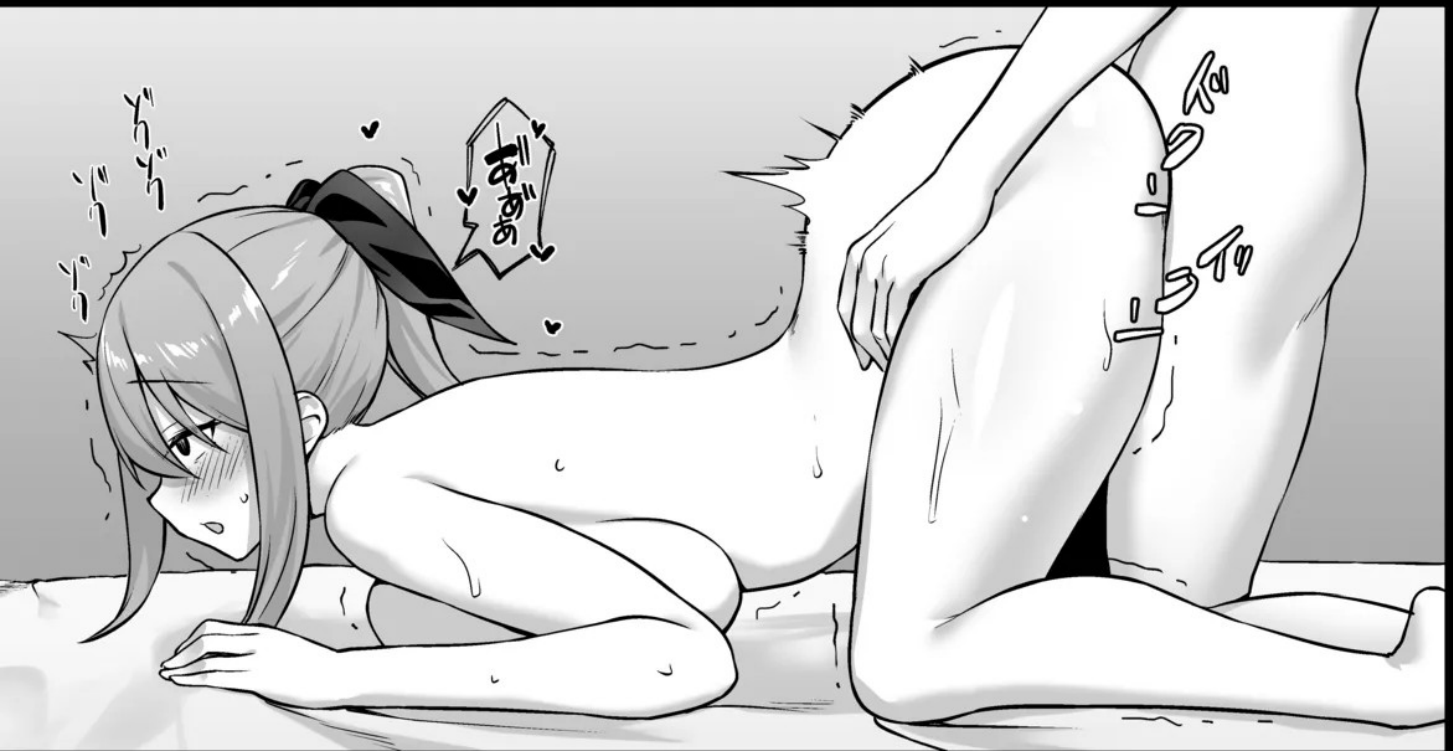
あつっ♡
んあつっ♡



勇者様っつっ♡
だめですっつっ♡
そんなに激しくされたら
私っつっっ♡

シエルさんの中が
気持ちよすぎてっつっ!!
腰が止まらなくてっつっ!!

俺もっつっ!!
出しますっつっ!!





はあ……はあ……
勇者様……♡♡

シエルさん……

あ……

結界が壊れましたね

半径20メートル以内に配偶者がいる女性と性交を行ったため、スキル『不倫の王』が発動しシエル=レオノーラが所持していた『超結界魔法』『指揮スキル』『馬術スキル』を習得しました。



ヒロトさんつつ!!
お姉ちゃんつつ!!
無事だったんですね!!

無事ですか
ルベルさんつつ!!



お母様つつ!!
ルベルつつ!!



危ないつつ!!

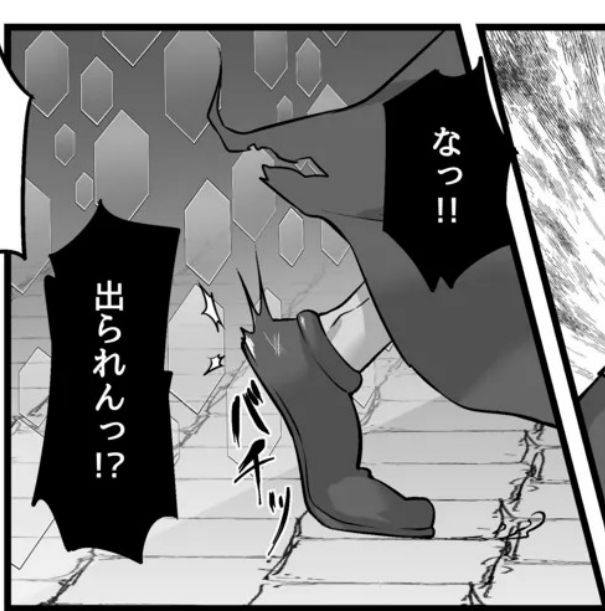
『ハイパープロテクション』つつ!!



全くもって
反論できない……
が、今はそれどころ
じゃない!!



ぐつつ!!
ま、まさか貴様ら
あの部屋を脱出したのか!?
な、なんて不貞な奴らだ!!
勇者の風上にもおけんっ!!

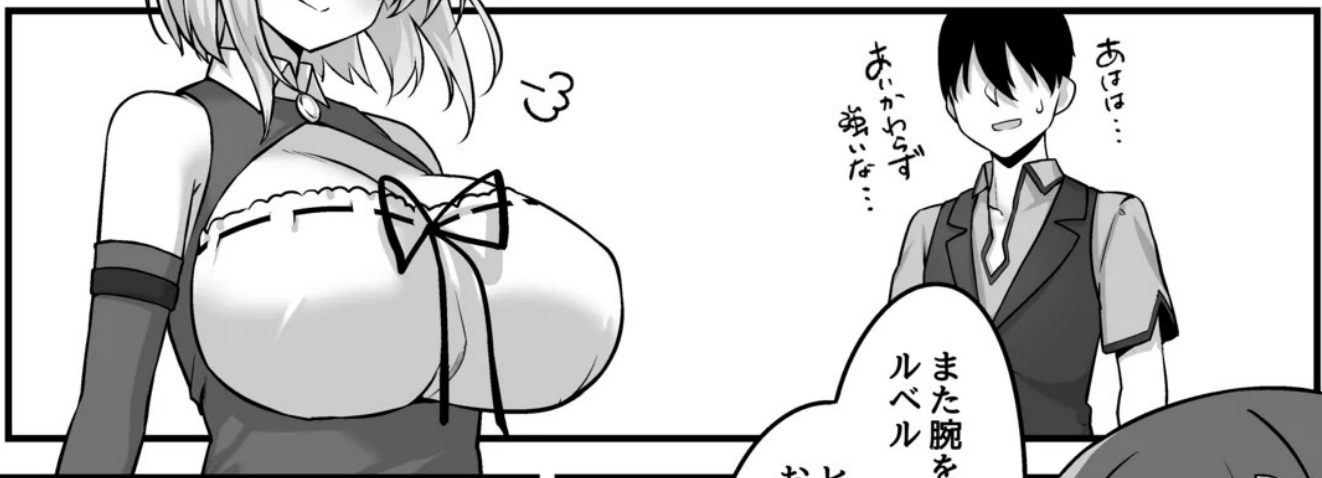




そんな
バカな……

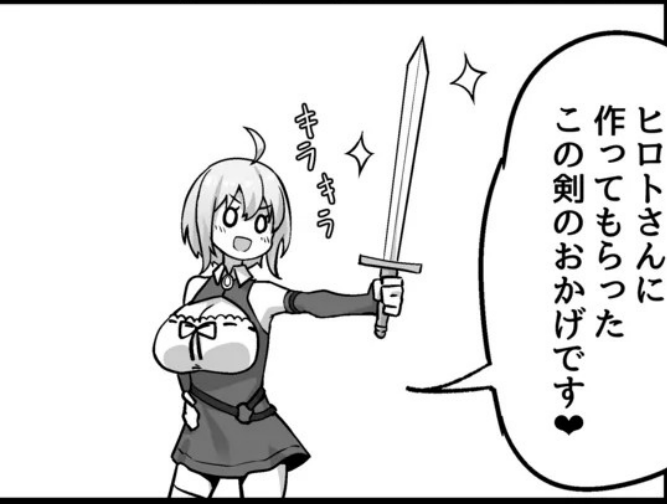
この俺が
勇者ではなく

こんな小娘
ごときに……



あはは……

おんがさず
強いな……



キラキラ

はい！

ヒロトさんに
作ってもらった
この剣のおかげです♡

また腕を上げましたね
ルベル
ヒロト様のお
かげですか？



だーめ♡

私はヒロトさんの冒険に
付いていくって
決めてるんだもん♡

あなたが騎士団に
入ってくれば
これほど心強いことは
ないのに

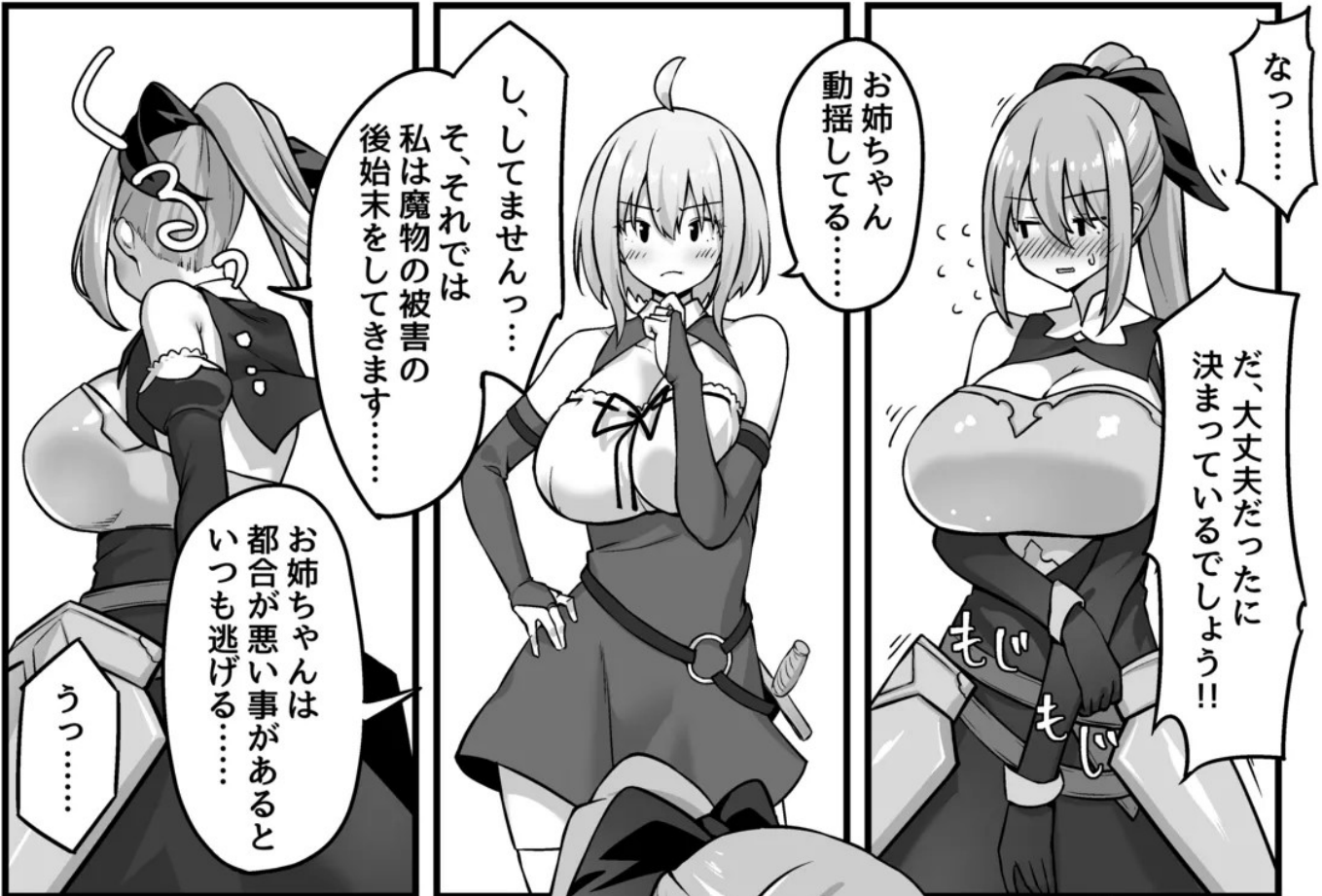




そう言えば2人は大丈夫だったんですか？

どこかに転移されたようでしたけど……

キーン



なっ……

だ、大丈夫だったに決まっているでしょう!!

お姉ちゃん動揺してる……

し、してませんっ……

そ、それでは私は魔物の被害の後始末をしてきます……

お姉ちゃんは都合が悪い事があるといつも逃げる……

うっ……



あ、シエルさんっつ！あの、ありがとうございませした!!

はい……それでは……

……なーんか怪しいです……

あ、あはは……

ふふ……
シエルとも仲良く
していただいたようで
安心しました

ディアナさんも
ご無事で何よりです

ありがとう
ございます

ところでヒロト様、
今夜私の部屋まで
お越しいただけますか？

ヒロト様の使命について
お伝えしたいことが
あるのです

わかりました
ぜひお伺い
させていただきます

ありがとう
ございます

ではルベル、
ヒロト様を
お部屋まで
案内してあげて

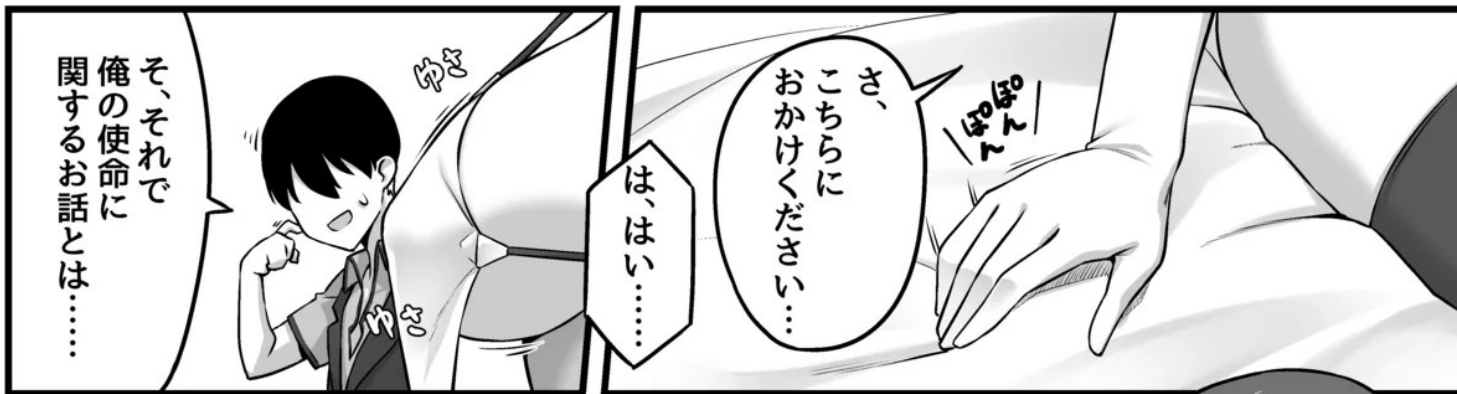
はい！
任せて
ください！！

ヒロト様
それでは

っっ！
は、はいっ！

ディアナさん……

一つ一つの所作に
すごく色気があるんだよなあ……
ついドキっとしてしまう……





私が封印スキルを
所持しています……
残念ながら私の魔力量では
使えません……

私です……



夫は王家に
嫁いできた
婿養子ですから
この伝承を
知りません

国王様は
このことを……?

それって
ディアナさんと
不倫セックスしろ
ってことっつっ!?

はい……勇者様の力で
私の持つスキルを習得して
いただきたいのです……

っ、つまり……



ずっと……
幼い時からずっと……

勇者様にこの身を捧げることを
夢見てきました……

つつつつ!!

私でもこんなに興奮して
ただで嬉しです…

そ、そんな…
ディアナさんは
とても綺麗です…

さわ

さわ

ふふ…もしよろしければ
ヒロト様をお慰めしても
よろしいですか…?

は、はいっ…

すごい…
ヒロト様の…
とても立派です…♡

ぽろん

ヒロト様がずっと気にされていた
この胸で挟ませていただきますね♡

ためん♡

ディアナさんのおっぱい乳圧がすごいっつっ!! 気持ちいいっつ!!

たっパっ

うめっつっ!!



喜んでいただけで嬉しいです...♡ では動かしますね.....♡



ああっつっ!!





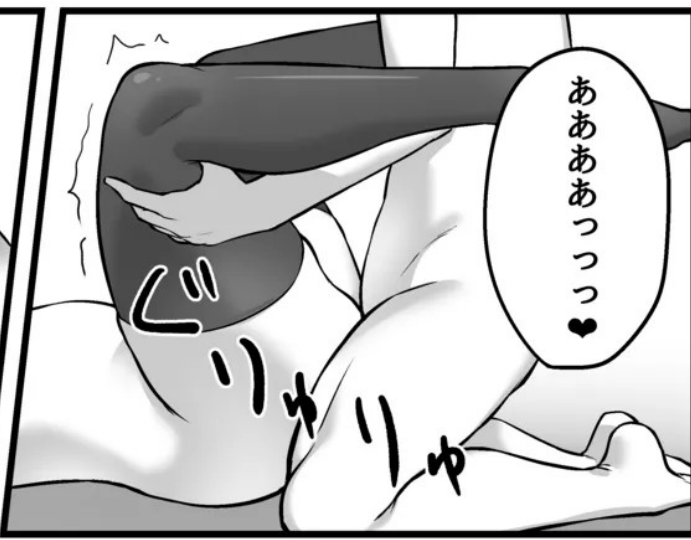


も、もう
我慢できないですよ…
ディアナさんのこと
めっちゃめっちゃにします…



はい……激しく……
してください……♡

ディアナさんつつつつ!!
ディアナさんつつつつ!!



あぁあぁつつ♡



あぁっっっ
すっごいっっっ

すごいです
ヒロト様あっっっ

ディアナさんっすっすっす
種づけしたくなる身体だっっっ!!
えっちすぎるっっっ!!

ディアナさんっっ!!
俺もうっっっ!!

はいっっっ♡くださいっ♡
私にヒロト様の子種をっっ♡

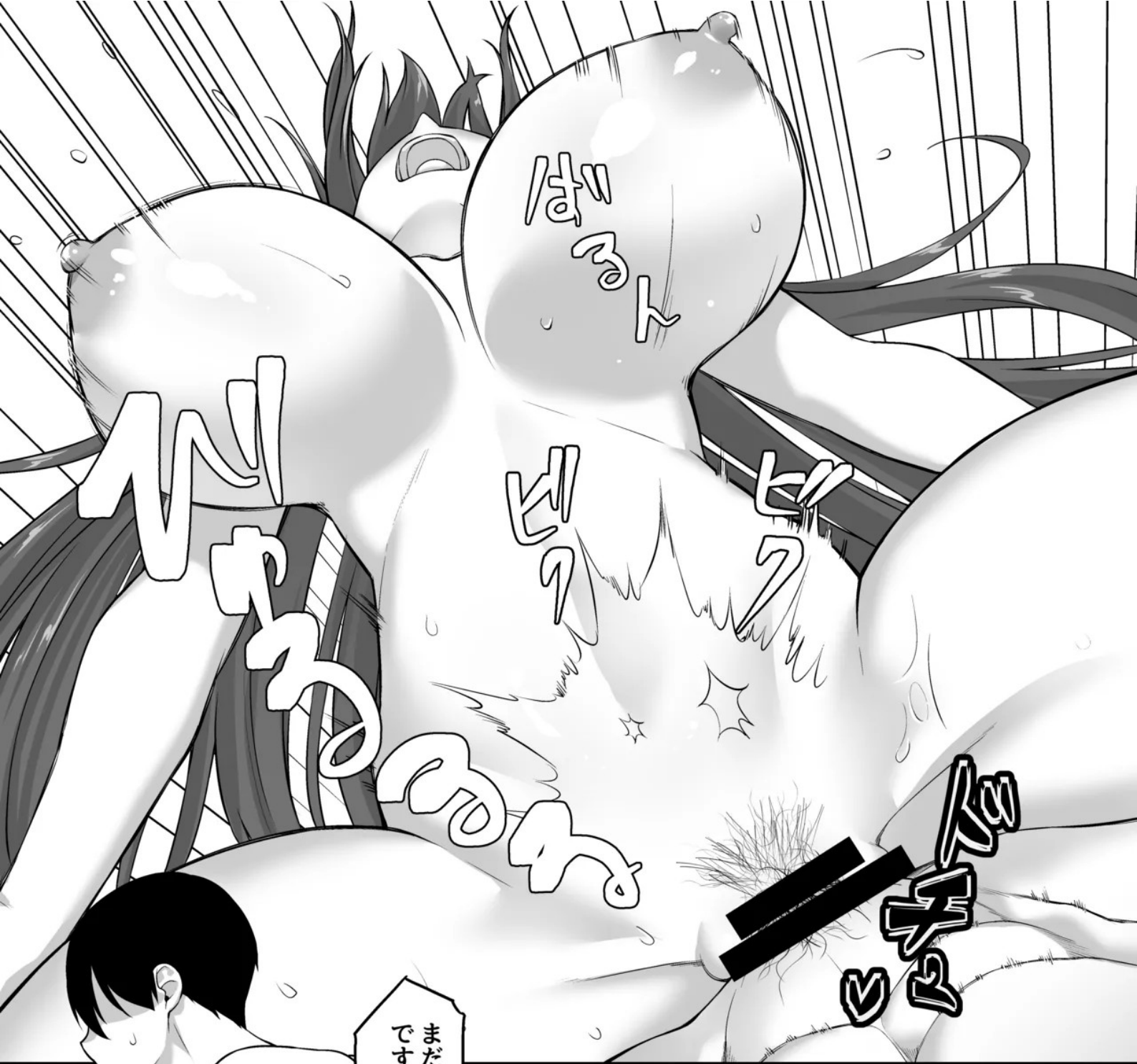
ディアナさんっっ!!
出るっっっ!!



はぁ
はぁ

はぁ
はぁ

はぁ
はぁ



まだ……
ですよ……

ディアナさんっっ

ヒロト様の
中に……♡

あっ……♡
来てます……♡

はあ

はあ

はあ

ほんっ

ああっつっつっつ
ヒロト様っつっつ

ほんっ

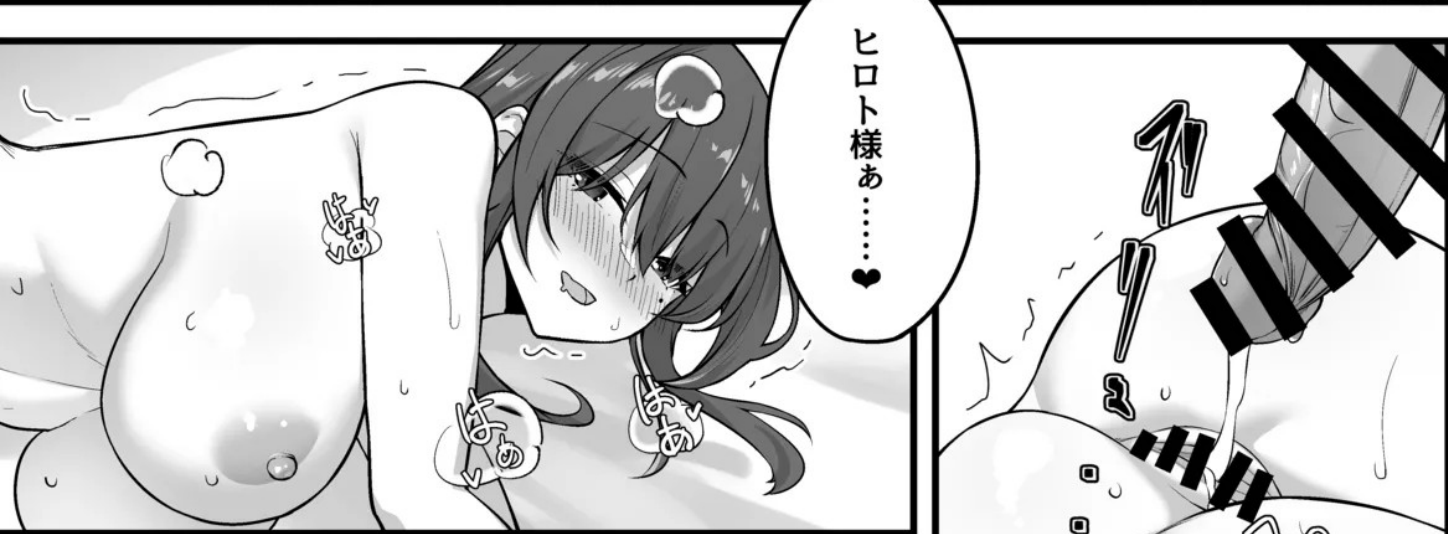
ほん

このおつきな尻を
叩いて潰すの
きんもちいっ!!

ディアナさんっつっつ!!
ディアナさんっつっつ!!

ああっつっつ
またヒロトさんのが
硬くなってっつっつ







そんなこと言われたら
子宮疼いてしまいますっ
❤️
ヒロト様のお子を本気で
欲しくなってしまうますっ
❤️

ディアナさんとなら俺
何発でもできますよっつ!!
それこそ朝までもっつつ!!



ああんっつっ❤️ヒロト様
すぎますっつつっ
まだこんなに
硬いなんてっつつっ
❤️

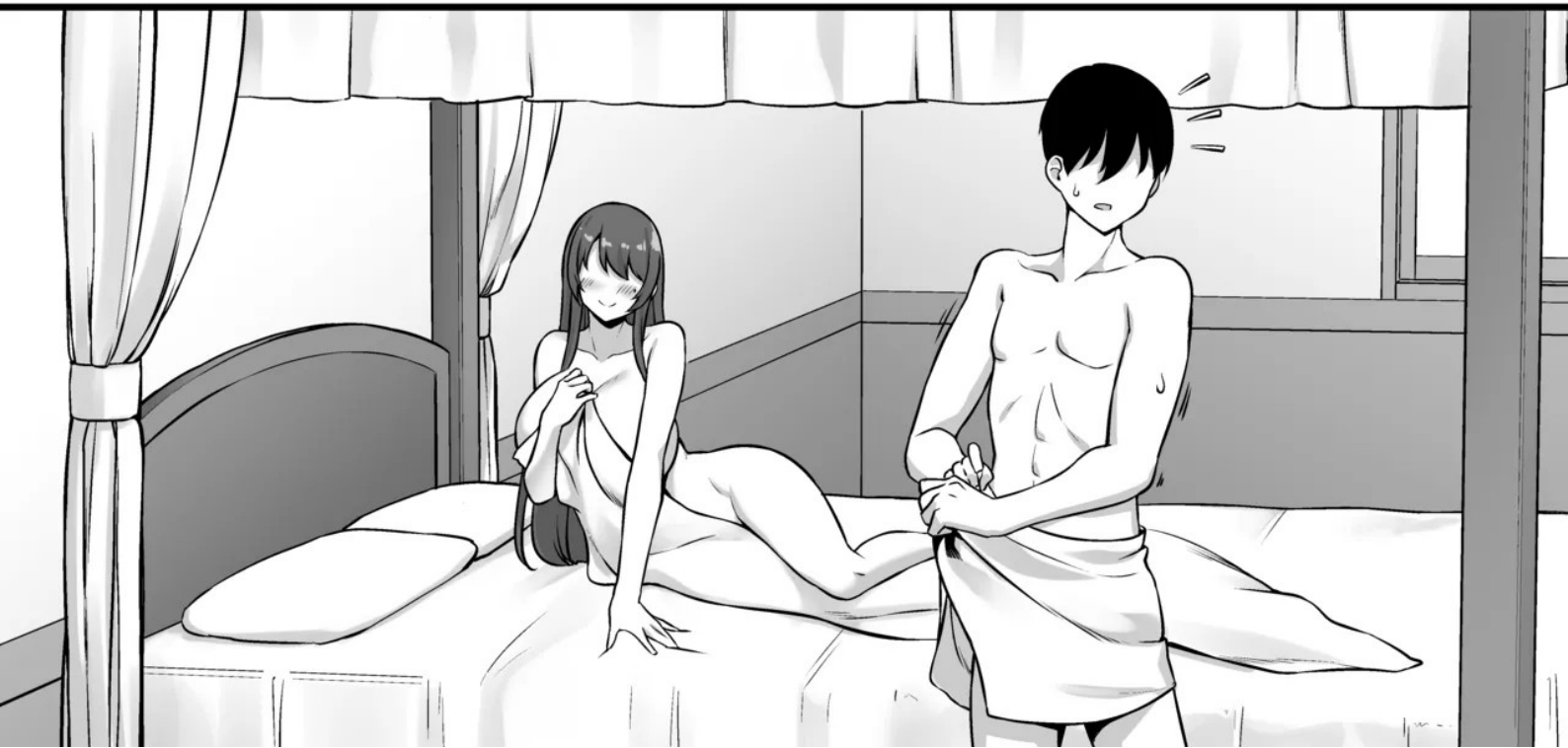


はいっつっ❤️来てっ
❤️
ヒロト様の子種を
植え付けてくださいっ
❤️

ディアナさんの子宮
俺の精子で
パンパンにしますっ!!

ああっつ!!
ディアナさんの奥に
種づけしますっ!!







ルベルさん……

それに
シエルさんまで……
ど、どうして……

お楽しみ中に
申し訳ございません
勇者様……その……

できれば私達も
ヒロトさんと一緒に
夜を過ごしたいなって
思っ……



ふふ……
そういうことなら
入室を許可
しましょう……♡



シ、シエルさんも……
本当に良いんですか……？



も、もう少しだけ……
勇者様と練習させて
いただけると……
嬉しい……

さ、みんなでヒロト様に
ご奉仕しましょう♡



すっごくお元気ですね…
お母様…ずるいです…

ヒロトさんのおチンポ…
すっごくいやらしい
匂いがします…

あは♥ヒロトさん、もう
いきそうなんですか？

くっ…

あらあら…
いつの間にシエルも
ヒロト様の虜になって
しまったのかしら♥

そ、それは
2人だけの秘密です…

勇者様…
嬉しいです…

だ、だってこんなに
美人で素敵な女性達に
舐められたら誰だって
すぐに興奮しちゃうよっっ!!

うあああっっ!!
ダメですそんなに
されたら俺っっ!!

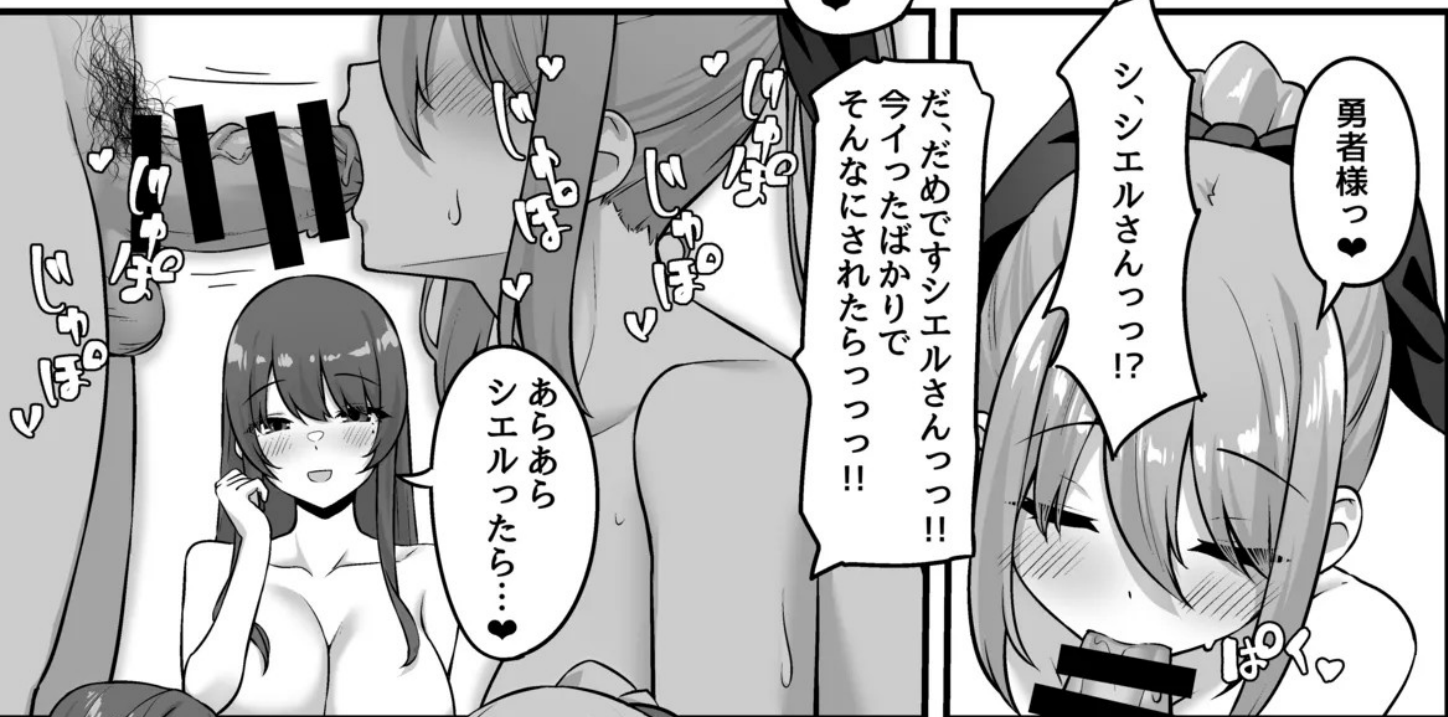
じゃあもっど
ヒロト様のを
愛してあげましょう♥



こんなのを
浴びせられたら
すぐ疼いてしまうわ…♡

あは♡ヒロトさんの
えっちな匂いです…♡

イクっつっ!!



あらあら
シエルったら…♡

だ、だめですシエルさんっつ!!
今いったばかりで
そんなにされたらっつっ!!

勇者様っ♡

シ、シエルさんっつ!?



だめ……
まだ全然足りません…♡



またイクっつっ!!

うあ……っつ

お願いします
勇者様…♡

私たちのことも…♡

気持ちよくして
いただけますか…?♡

この母娘を
一斉に抱けるなんて
最高すぎる…っ!!

じゃあまずは
ルベルさんからっ

はいっっっ
んっっっ♡
はあっっっ♡

もちろんお二人も
気持ち良く
しますからね

勇者様あつ♡
そこ気持ちいいっ♡

シエルさんも
この後たくさん突いて
あげるからねっ!!

だめですイキますっ♡
ヒロトさんっ♡

イクっっ!!

ヒロト様っっ♡
その次は私にっ♡
私にヒロト様の子種を
くださいませっ♡



シエルさんっ!!
シエルさんっ!!

勇者様っっっ♥
勇者様のすごく
たくましいですっ♥

お姉ちゃんたら
本当ヒロトさんに
夢中だね♥



いくっっ!!
やばい……めちやくちや
絞り取られるっ……

出すよシエルさんっ!!
俺の精子
受け取ってっっ!!

仕方ないわ……♥
だってこんなに
素敵な勇者様
なんですもの……♥

ヒロト様っっ……♥
私にも……
どうかお情けを……♥

はいっっ♥
くださいっっ♥
勇者様のを
私の中につっ♥



はっ

ドク
ドク
ドク



スキル『不倫の王』が発動し、
ディアナ=レオノーラが所持していた
『魔王封印スキル』を習得しました





すみません…
シエルさん…
魔王を倒すのが
俺の使命ですから……



もう……
行ってしまわれるの
ですか……？

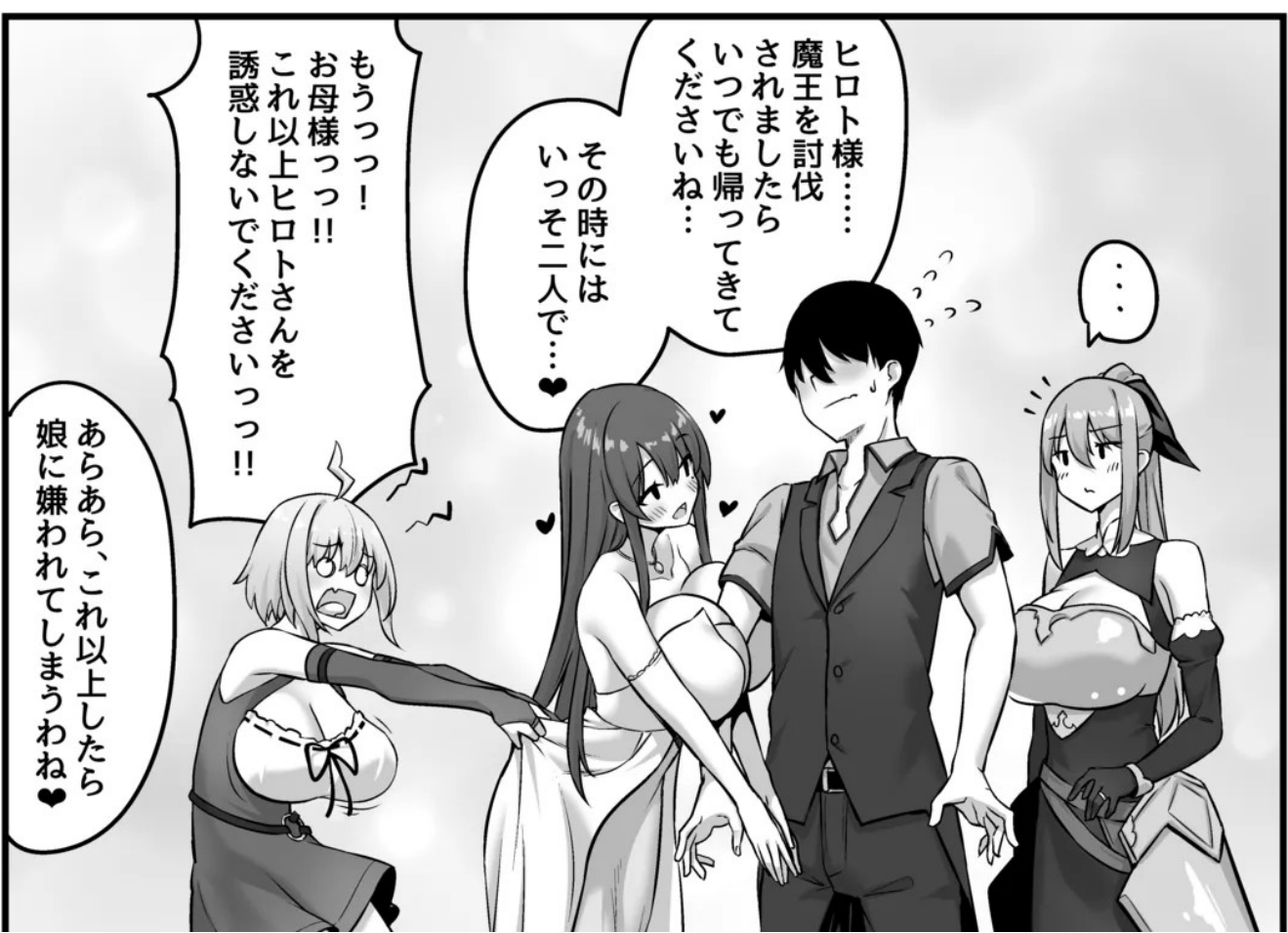


わ、私もっつ……



あ、
ずるいです
お母様っつ

ヒロト様……
ヒロト様の旅の
無事を祈っております……



ヒロト様……
魔王を討伐
されましたら
いつでも帰ってきて
くださいね……

その時には
いつそ二人で……♡

もうっつ！
お母様っつ！！
これ以上ヒロトさんを
誘惑しないでくださいっつ！！

あらあら、これ以上したら
娘に嫌われてしまうわね♡



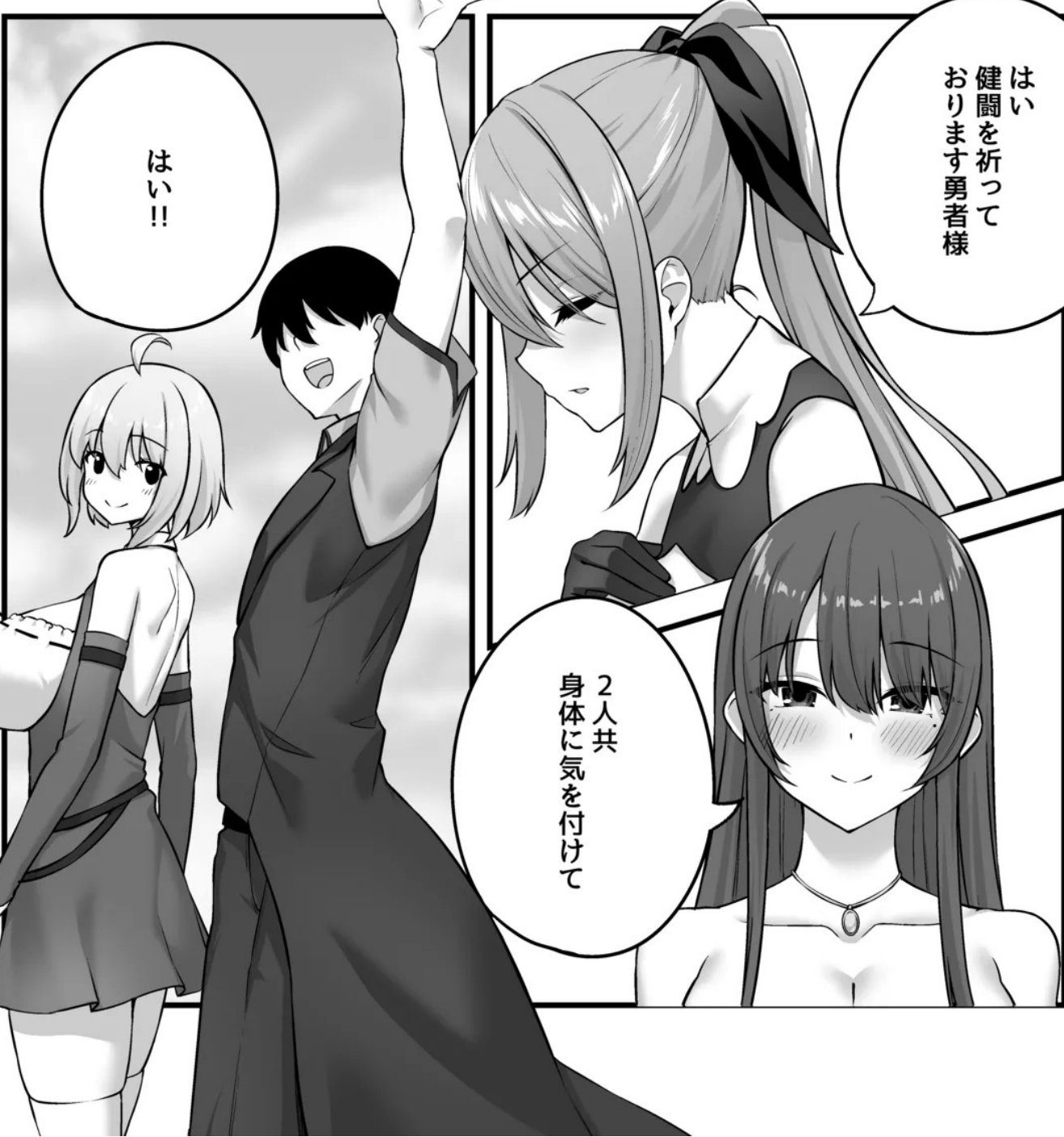
どうやら私の一番のライバルはお母様のようですね…

どうかしら？♡

私の他にもあなたの位置を狙ってる子がいそうだけど……♡

では早速行ってきます!!
ディアナさんもシエルさんもお元気で!!

むううう…



はい健闘を祈っております勇者様

2人共身体に気を付けて

はい!!

ほう…
ようやく勇者が
この地に向かっておるのか……

ええ…きっと魔王様にも
ご満足いただけるかと……

ふん……その前にどうせ
お前が使い物にならなく
するのだろう……？

もし使い物に
ならなくなったのなら、
それは魔王様に相応しい子では
なかったというだけ……

仰せのままに……

よく言う…
良いだろう
勇者を出迎えてやれ
盛大にな……